

佐倉市・酒々井町選出

千葉県議会議員

市民ネットワーク

川口 えみ

県議会報告



2025年10月発行

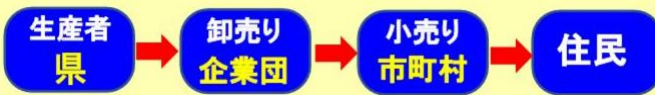
佐倉市 水道料金4月から12.9% 値上げ！



■各市町の水道料金

	所属する用水企業団	口径20mm、1か月20㎡使用した場合
松戸市	北千葉企業団	県内最安2781円
八千代市	北千葉企業団	3102円
酒々井町	印旛広域事務組合	3630円
佐倉市	印旛広域事務組合	改定前 3770円 改定後 4320円

■水道水が家庭に届くまで



県内には、県営水道と6つの企業団(卸売り)があり、市町村はそこから水を買ひ、住民に小売りしています。佐倉市・酒々井町に水を卸す企業団(印旛広域事務組合)は浄水施設がないため、県の施設を借りて浄水しています。

■佐倉市・酒々井町の水道料金はなぜ高い？

印旛広域が、県に支払う「施設使用料と業務委託料」は毎年値上がりし、昨年は**23億円**。

算定根拠が明確でなく、県の言い値で払っています。これが水道料金に跳ね返り、高くしています。

市民ネットワークは以前から、使用料等を引き下げるよう県に要望してきましたが、昨年、印旛広域を構成する市と町が検討会を作り、ようやく県に対し、値引き交渉を始めました。

市議と連携し、県議会で値下げを強く求めています。

活動記録

六甲ウィメンズハウス 8/19

シングルマザーなど、困難を抱えた女性のためのシェアハウス。様々なタイプの部屋が40室で、カラフルな家具は全て北欧のメーカーからの寄付。非正規労働が多く、不安定な立場の女性が安心して住める場所です。千葉県に提案していきます。



児童養護施設房総双葉学園 10/6

現在37人の子どもたちが、本園や近くのグループホームなどの7棟で、家庭的雰囲気の中、暮らしています。「安心・安全・愛されている」が子どもたちに届くよう、一人1人を丁寧に見守る園の運営方針に感動しました。



下総基地 除去装置稼働！

PFAS 汚染対策

3月31日の基地内視察で、周辺の水路や民家の井戸のPFAS汚染の原因が、基地であることを確信しました。

しかし、4月21日の防衛省交渉では、「基地内の排水と、外の水路や井戸の汚染との因果関係は不明」と繰り返し言われました。千葉県が「水路のPFAS汚染の一因は、基地からの排水と考えられる」としているにも関わらずです。

そこで、6月30日、2回目の交渉を行い、汚染水が基地の外に漏出しないよう対策を求めたところ、**PFAS除去装置**を設置。9月22日から稼働し始めました。今後は、基地内外の土壌調査の実施を求めています。

下志津駐屯地 周辺の井戸を計測

2021年、千葉市若葉区の下志津駐屯地では、泡消火設備専用の水槽から、380,000ng/L という高濃度 PFAS が検出されました。

10月1日、駐屯地周辺の民家の井戸水を採取し、検査機関で測定したところ、暫定目標値を下回り、ひとまず安心しました。



2026年度予算要望提出 市民の声を届けます

市民ネットワークでは毎年、千葉県に予算要望と政策提案を、県民参加で行っています。

福祉、教育、環境、防災、まちづくり、ジェンダーなどのチームに分かれ、まず、昨年度の要望がどれだけ県政に反映されたかをチェックし、7月～9月、各課にヒアリング。そこで得た情報や資料に基づいて、各チームごとに新年度の予算要望や政策提案を作成します。



7/16 県庁ヒアリング 合計10日間行いました。



10/16 完成した要望書を副知事に提出。



予算要望書全文はこちらから。

議長は総理大臣と同格？！ 10/3

9月県議会最終日、発議案1号に反対しました。

発議案は、県議の**出張宿泊費**を、「定額支給」から「国に準ずる実費支給」に改正する、というものです。

【改正前】どこに行っても定額

議長:1万6500円。副議長と議員:1万4800円

【改正後】行先による上限額を設け、実費支給(最高額の東京での上限額)

議長:4万円。副議長と議員:2万7000円

問題は、議長の宿泊費を、総理大臣と同額にしたことです。地方議会の議長を、総理大臣と同格に扱うのは無理があります。

昨年の海外視察は1泊11万円のホテル代など、ひんしゅくを買いました。国内宿泊費の上乗せが、県民の理解をえられるとは思いません。残念ながら、自民、立憲民主等の賛成多数で、可決しました。



反対討論を行いました。

ゴミの不法投棄の現場へ 10/8

四街道市のヤード集中地域では、ゴミの不法投棄が目立ちます。

県に連絡し、四街道市と四街道警察の対応となりました。



交通事故の現場へ 10/9

八千代市で、自転車で歩道走行中の小学生が車道に転倒し、トラックにひかれて亡くなりました。悲惨な事故を防ぐ対策を県に求めます。

